岩手県体力・運動能力調査データ入力の結果から（速報）　R8.7.29（水）　ＨＰ用

令和８年度　岩手県体力・運動能力調査　学年別総合評価一覧

		A	B	C	D	E	A+B+C	指標比
男	1	0	35.7	32.1	21.4	10.7	67.8	-2.2
	2	11.1	16.7	38.9	27.8	5.6	66.7	-3.3
	3	4.2	16.7	37.5	25	16.7	58.4	-11.6
	4	12.9	45.2	22.6	19.4	0	80.7	10.7
	5	9.4	18.8	40.6	25	6.3	68.8	-1.2
	6	20.7	27.6	20.7	24.1	6.9	69	-1
女	1	4.3	34.8	39.1	21.7	0	78.2	-1.8
	2	8	12	40	32	8	60	-20
	3	0	12	40	28	20	52	-28
	4	8.7	13	43.5	13	21.7	65.2	-14.8
	5	8.3	33.3	37.5	12.5	8.3	79.1	-0.9
	6	4.3	34.8	30.4	26.1	4.3	69.5	-10.5

指標比以外はすべて（%）

【結果概要】　あくまでも調査結果の入力値だけの結果です。５年生は、これ以外にも質問紙調査等もあり、全国にデータが送られて、全国調査に転用されています。右のまなびフェストで評価項目にしている運動能力調査は、全国の質問紙における「運動やスポーツが好き」と回答した児童の割合です。本校では、前年度結果をもとに 80%以上としていますが、県の指標は 89%です。二学期に、全国と岩手県の詳細な結果が届くと思いますので、その際にまたお知らせします。

学校の取組と評価規準

○体育の授業や縄跳び、マラソン等の大会を通して、運動好きを増やします。（学校体育の充実、カード類の活用）

◎運動能力調査　肯定回答　８０％以上

　さて、まだ入力状況の段階ですが、かなり課題が見られる結果となっています。県の設定している指標値より下回る学年が多いです。前年度は、これほど下回っていませんでしたので、前年度との比較をしてみました。右の表は、A～Eのどの段階の児童が減って、どの段階が増えたかを確認、比較したものです。

（前年度比較）どの学年においても、ＡＢの児童が減り、ＤＥが増える傾向にありました。こうした急落には、明確な原因があると考えられます。最も考えられるのは、工事による運動できる場所の使用制限です。運動会もかなり縮小傾向で行いました。課題を踏まえて、二学期の体力向上策を検討していきます。

評価一覧　前年度比較（Ｒ８）

		A	B	C	D	E
男	1					
	2	-10.3	-19	17.5	13.5	-1.5
	3	-16.6	-8.3	16.7	-4.2	12.5
	4	-15.7	13.1	-2.4	5.1	0
	5	2.5	-15.7	9.6	7.8	-4
	6	2.8	-8.1	-4.3	6.2	3.3
女	1					
	2	-4.5	-25.5	15	15.3	-0.3
	3	-7.4	0.9	14.1	-20.1	12.6
	4	4.4	-17.4	4.4	-4.4	13
	5	3.5	-4.8	-0.6	3	-1.2
	6	-5.7	-0.2	-4.6	11.1	-0.7